新京日日新聞 夕刊 三月十六日(金)

鮮滿合同 商工會議所會議

復活するに決定

四月十三、四兩日平壤で

朝鮮、滿洲の各商工會議所間には鮮・滿輸出入商品の增加に伴ひ双方の提携を必要視しこれ迄中絶して居た鮮滿合同商工會議所會議を復活することになり、四月十一日安東に於て同會の理事會を開催諸般の打合せを爲した上十三、十四日の兩日に亘り平壤に於て前記合同會議を開くことになつた、尙十一日の理事會には大垣書記長が出席し十三、四日の總會には石崎會頭其他が出席する豫定である

世界主要地に 經濟官常駐を考慮

貿易振興情報機關として

〔東京國通〕政府は積極的貿易振興情報機關として左の案を考慮して居る

一、世界を四分しロンドン、ニユーヨーク、ボンベイ、上海各主要地に局長級の經濟官を置きその下に大藏商工、農林三省の專門家を置き各要地の通信員と連絡し各國別に經濟調査を爲す

一、內閣直轄經濟調査局を設置し右の報告を蒐め國內產業も部門別に調査し內外新舊產業の比較や將來衝突危險性其他を研究し有事の際は直ちに具体策を講ずる樣準備を整へる

一、海外調査に依り貿易の指導と奬勵を爲す

一、紛爭に關する外交商議には其の國經濟當の經濟官と關係官が全權代表の經濟顧問として活躍する

梅津支那駐屯軍司令官 神戸出帆

〔神戸國通〕支那駐屯軍司令官梅津美治郎中將は十五日正午神戸より乘船したが十九日天津着の豫定である

駐日新ブラジル大使 カルロス氏任命

〔東京國通〕駐日ブラジル大使アマラール氏引退の後任にはデンマーク駐剳公使カルロス、ソウサ氏が任命の旨外務省へ入電があつた、同大使は五月上旬一旦歸國後赴任の筈である

査證辨事處 外交部辨事處と改稱さる

從來大連、安東、營口、山海關、圖們、綏芬河、滿洲里、古北口にあつた外交部旅券査證辨事處は十五日より外交部辨事處と改稱された

安奉線十六の 信號所新設

〔奉天國通〕安奉線においては今回列車運行の圓滑を圖るため沿線十六の個所に信號所を設置したが取敢えず來る四月一日より右の內七ケ所を使用する事となり當局に於ては目下之れが信號所の名稱に付協議中である

二月三日現在 滿洲七大都市物價指數

統計處の第四次小賣物價調査に二月三日現在を期し滿人の生活を主とせる穀類八品、蔬菜類八品、魚類肉類六品、食料品十一品、衣料室類五品、燈火燃料類五品、計四十九品について新京、奉天、ハルビン、吉林齊々哈爾、營口、安東の七都市に於て一齊調査が行はれたが、その結果を見るに新京を一〇〇として見た各類品別小賣物價指數は次の如くであつて、その總物價指數について見ると奉天、ハルビン、吉林營口、安東の五市は孰れも新京に比し低指數を示し獨り齊々哈爾のみが新京よりも高指數を示してゐる、則ち總平均に於て新京よりも小賣物價の高いのは齊々哈爾一市といふ譯である

	穀類	蔬菜	魚肉類	食料品
新京	100	100	103	100
奉天	八五.三	六一.〇	八六.一	九九.四
哈爾賓	八三.二	八九.五	一〇一.九	一〇四.四
吉林	九三.〇	七七.四	九八.七	九二.九
齊々哈爾	八九.四	一三四.四	一三二.四	一二三.九
營口	一〇四.三	七七.二	九五.〇	一〇一.九
安東	一二四.四	五五.一	九三.三	一〇三.三

	調味嗜好品	衣料	燈火燃料	總物價指數
新京	100	100	100	100
奉天	八五.六	一二四.八	一〇〇.四	九五.一
哈爾賓	九四.五	一〇九.八	一〇五.〇	九八.二
吉林	九〇.一	一二七.九	一〇六.八	九八.三
齊々哈爾	一〇三.〇	一二〇.八	一〇七.〇	一一八.〇
營口	九四.二	一三九.〇	八九.八	九九.九
安東	七七.六	一二八.四	七六.一	九四.五

奉天の土地貸付 十八件決定

〔奉天國通〕先般奉天地方事務所土地係に於て貸付けを行ひ舊附屬地約四十一萬六千坪の申込者については其の種々の要件に基き詮衡中であつたが此の程漸く之を終了したので右の內十八件を發表することなつた、尙新規買付け土地は南八條通り以南國際運動場以東約三萬坪の貸付は新規契約により今月下旬か或は四月上旬より貸付けをなす模樣

對支借款團幹事 整理方針交渉を提案

〔東京國通〕對支借款團幹事の東亞興業の道田常務・興銀の久森理事は蔣作賓公使へ對支債權八億圓の整理方針に就き交渉を提案したが、十四日蔣公使より近く正式回答を發するとの通達し來つた、交渉開始の諒解を得れば債權團代表は中國に赴き準備交渉を開く筈である、我國としては整理方針が確立せば更に經濟的援助を進め貿易助長と資源開發に突進するであらう、整理財源は關稅收入の剩餘と見られる

哈市露亞銀行支店の清算事務は 近く中銀で處理

〔ハルビン國通〕多年の懸案となつてゐるハルビン露亞銀行支店の清算事務は近く中央銀行に於て處理する事になる模樣である、ルーブルの預金問題も引續き審議中であるがその額は百萬ルーブルの多額に達し預金者は清算事務の完了を鶴首して待つてゐる

舊正年關における 新京の商況（二）

―新京商工會議所調査―

(三)砂糖 特產界の不振なるに引換へ斯界は稍々活況を呈し一月中の入荷二八〇〇キロにして前年同月に比し約二倍となり相場も左表の如く陽曆年末に比し上向きとなれり

月別	上旬	中旬	下旬
十二月	二〇.三〇	二〇.一〇	二〇.一〇
一月	二〇.四〇	二〇.四〇	二〇.四〇

(四)麥粉 大豆を初め一般農產物の暴落にて下層民食糧たる高粱の如きは支那桝一石鈔票二圓四、五十錢に低落せる爲め麥粉の需要は減退し一月中の驛到着數量二六、六〇一キロにして前年同月より一、八八九キロの減少を示し商況閑散を極めたり、相場も亦左表の如く漸落步調を辿れり

月別	一等粉	二等粉	三等粉
十二月末	三.一〇	二.六〇	二.六〇
一月末	三.〇〇	二.七〇	二.五〇

(五)紙類 舊正前後に於ける特產返り荷として需要は閑散なりしも地場消費及京圖東支兩沿線方面に於ける需要旺盛にして一月中の驛到着數量三五六〇噸にして前年同月に比し五九三噸の增加を示し相場は殆ど數ケ月間釘付商狀を呈せり

(六)米 白米は從來の出廻一ケ年籾にて約十萬石に上り毎年舊正前は其の出廻最盛期なるも本年度の出廻は作付反別の減少と作柄不良の爲め例年三割程度に過ぎず各精米所共大部分新京方面、撫順方面より移入し居りて當地に於ける籾の取引は極度の閑散裡に推移せり

二、日滿各商店決濟狀態

(一)邦人間の決濟は舊年末に無關係なるも最近の決濟狀況は滿人側の餘波を蒙り昨年末頃より多少遲延勝となれり

(二)日滿間の取引は昨秋以來各方面共警戒をなし可及的現金取引を爲し居たる爲め回收不能の向は尠なかりしも決濟狀態は前年に比し一般に不良なり、而して特に顯著なるものとしては當地に於ける精米業者が籾の買入の便宜上農民に對し春耕資金の一部を貸付くるを例とし出來秋より舊正前迄に之を回收することとし回收不能のものは殆んど皆無なりしが本年は前記の如く未曾有の不作にて種子さへ不足を告ぐる向少なからざる狀態なるを以て相當回收不能のものある見込なり、但し春耕資金の貸付額が比較的少額なるを以て二、三千圓程度と見らる從て倒產者は皆無なり

三、日滿金融界の狀況 本年は特產の出廻僅少にして此方面の需要尠かりしを以て銀行の金融にしても大口貸付は閑散なりしも輸入雜貨に對する小口資金出納は繁忙を呈したり一月末に於ける組合銀行の預金貸金の帳尻及前月末前年一月末の分左の如し

年月別	貨幣別	預金	貸金
九年一月末	金	四三,三一七,〇〇〇	九,七八二,〇〇〇
	銀	五,八六六,〇〇〇	一,三三三,〇〇〇
	國幣	一一,四二八,〇〇〇	八二五,〇〇〇
八年十二月末	金	四〇,一八四,〇〇〇	九,三二五,〇〇〇
	銀	六,四三〇,三〇〇	九五三,〇〇〇
	國幣	六四一,〇〇〇	六九四,〇〇〇
八年一月末	金銀	三二,六三九,〇〇〇	八,一三〇,〇〇〇
	國幣	一八,八二三,〇〇〇	八七六,〇〇〇

四、工業界の狀況 當地の工業としては製粉、製油、燐寸、製材、電氣、瓦斯、酒造、醬油釀造の外小規模の織布業を數ふるに過ぎず製材は冬期間休業するを例とするを以て之を除外して各種工業狀勢を見れば製粉業は昨年度小麥の不作にて原料難の關係上孰れも休業、製油は內鮮方面米穀安にて肥料の需要減退し僅に操業を繼續し居るに過ぎず電氣瓦斯は人口の激增に伴ふ需要增加にて結氷中にも拘らず工事を繼續し居る程にして旺盛を極め燐寸會社も亦良好なる成績を擧げ居れり、酒造及醬油も人口の增加にて需要益々擴大しつつあり（終り）

日滿悲曲

生命線を行く（百十五）

（舞上演 上映）國友雄吉 （荒川芳三郎畫）

うれし涙

マンチユリーの動亂を聞くが否、妻子の上を案じて伸一が、東京を出發、再び渡滿の途に就たのは、顧みて既に、去年の十月の初めのことであつた。

そして、彼の渡滿後の消息が、ぷつゝりと絶え、生死の程もわからなくなつてから既に二年餘百餘日が、空しく經過し、いまは新しく迎えた年の一月末であつた。

その間、東京では伸一の評判が、極めて香くなかつた。

最初から、伸一の相續に、好感を持てなかつた義母の千瀬子夫人、妹婿の嘉村邦彦夫妻、牧原巧一郎氏などは、彼の消息の、再び不明になつたのを、勿怪の幸ひとして、それを理由に、今度は、思ひ切つて廢嫡をしてしまつたら――と、寄々その下相談をさへ始めたのであつた。

それに對し、毅然として、飽まで反對の態度を持してゐるのは獨り兄思ひの青年、久彌が在るのみであつた。

「兄さんは、キツト歸つて來る。命の有る限り、かならず歸つて來る。廢嫡だなんて怪しからん！――そんなことが出來るものか！」

彼は、常に、かう言つて主張した。

彼自分、何處までも頑强に突つ張つて居れば、そのうちに、必ず兄は歸る――つまり、自分が、頑强に反對することは、兄を救ふ一つの方法なのだ――とさへ、彼は信じてゐるのだつた。

肝腎の久彌が、さういつた調子である。だから、千瀬子夫人を始め、彼を、相續人に擁立しやうとしてゐる人々は、みな、手古摺つてしまふより外は無かつた。

ところが、その久彌だとて、必ずしも、伸一のことに就ては、安心し切つてゐるのでなかつた。

彼は、每日、どんなに兄の安否を心配してゐるか知れなかつた。

今日は手紙が來るか、明日は電報でも來やしないかと、どんなに氣を揉んだか知れなかつた。」

けれども、彼のさうした憐みの去らないうちに、暦は空しく改まつて、新しい年が、訪れて來た。

けれども、依然として音信の無いのは、同じことであつた。さすがに久彌も、だん／＼心配の度が高まつて來た。

「ひよつとして、不慮の災禍にでも遭遇たのではないか――それでなくば、やはり滿洲に永住する氣で、わざと消息を絶つてゐるのでなからうか――？」

時には、さういつた不安に、惱やかされるのでもあつた。

けれども彼の心の一隅には、いつでも、兄への信頼が、始終離らずに宿つてゐた。

別れる時に誓つた兄の言葉――それがいつまでも、久彌の記憶の中に活きてゐるのだつた。

「兄さんは、キツト歸る！」」

いつでも必ず、しまひには、かういつた自信の上に落ついてしまつて、氣永くその音信を待たうと、思ひ直すのでもあつた。

その折柄。

圖らずも、彼の望みに、歡喜の花の咲く時が來た。彼の苦しみに、漸く報ひられる機會が、やつて來た。

今日しも彼は、我が家の門を出やうとする時、不圖門前で、一通の郵便を受取つたのであつた。

それが、待ちに待つてゐた、伸一からの手紙であらうとは！

彼は、雀躍りして喜んだ。それは寧ろ、狂喜に近い喜びであつた。

「兄さんの手紙だ！」

胸に沸り立て來る嬉さを、彼は口へ出さずには居られなかつた。

思はず、さういつて呟きながら、その手紙を握りしめて、書齋へ飛込んだのであつた。

封じ目を開からとする手先が、わな／＼と顫へた。

まだ、手紙を讀まない先から瞼には、うれし涙さへ、熱く溢へられて來たのであつた。

日ソ關係の現在
重大事件を惹起すると考へぬ
長島隆二氏の質問に對し
林陸相所信披瀝

【東京國通】衆議院に於る昭和七年度第一豫備金支出の件外六件の委員會に於て政友會の長島隆二君は九年度滿洲事變豫備金を一千萬圓に減額した理由を質した後滿ソの國境關係に就き質問を行つたが林陸相は

最近の滿ソ國境關係の事態のみ觀る時はロシアが積極的に行動しつつある傾向にも見えるがこの事だけでロシアが攻勢的準備を進めて居ると實證すべき何等の事實はない滿ソ國境方面の第一線に活動して居るロシアの出先官憲が我飛行機を射撃したり屢々北鮮國境を越へて飛來し範圍外の行動を行つて居る事實は認める、然し日露本國での政治的、外交的關係は親懇になつて居る如き重大事件を惹起するやうなことは現在では考へて居ない、滿洲事件費は滿洲の治安維持のために要ふ金で若し一千萬圓で足らない場合には追加豫算で要求する

と答へ對露問題に關する陸軍當局の意向を明らかにした

ソ聯機不時着事件
ス總領事小松原機關長に歎願

【ハルビン國通】ソ聯軍用機が滿洲國々境を侵して密山方面に不時着したる事件に關し在ハルビンソ聯總領事スラウツスキー氏は十六日小松原特務機關長を訪問し

一、ソ聯國境官憲よりの報告に依ればソ聯軍用機は滿洲國の上空を侵して滿洲國領土内に不時着した

一、右は誠に遺憾に堪えない次第である

一、飛行士は匪賊の爲人質として拉致されたが、滿洲國官憲の好意と盡力に依り釋放されて身柄が安全なる事は誠に感謝に堪えない

一、引き續き情報の蒐集に努め眞相調査中であるが日滿ソ三國間の親善關係の大所高所より貴特務機關長の何分の斡旋により事件の圓滿なる解決を熱望して已まぬとの意思を表示するところあつたが右に對し小松原特務機關長は

一、貴國軍用機が滿洲國領土内に不法着陸したとの情報は耳にして居るが僻遠の地であり積雪深くして連絡不便の爲只今のところ一切不明だ

一、兎に角調査の上善處しやうと明確な回答を避け會談を終つた

一千萬圓の
ビール會社設立
池田長康男ハルビンで語る

【ハルビン國通】來哈した貴族院議員池田長康男は大要左の如く語る

余の來哈の目的は滿洲に於ける産業の開發の一つとしてハルビンに本社を、北鐵東部線一面坡、新京、奉天に支社を置く資本金一千萬圓の大ビール會社設立のためであるが新規事業の內容はビールの醸造と、その原料たるホツプの栽培である右二個の事業の中差當り三個の事業を統制してこの夏頃より市民に生ビールを供給する運びとなろう生産品は年約三十五萬箱位の見當だが日本産ビールの滿洲國への輸出關係は奉天に生れる滿洲ビール會社と競爭して行く積りだビールの醸造には內外殊に本場である、チエツコスロバキヤよりも專門的技術家を招聘する積りだ今回の事業には滿洲國人も參加することゝなつてゐるが、十六日ハルビン發歸京の上手續を完了し、愈よ事業に着手する、尚このビール會社が現の曉は南北滿洲の市民は本年夏より愈よ生ビールが飲めるわけで、上戶黨にとつては一大福音時代が現出されるわけである

池田男は日本政界の話に花を咲かせて議論風發現內閣は分裂くだらうと語つた

日本皇帝へ
獻上の寶物
承德より新京へ

【承德國通】十四日午後宮內府より省公署に康熙御批通鑑綱目、乾隆御批通鑑輯覽を直ちに新京に送れとの入電があつたので十五日張公署秘書長は飛行機で右持參新京に向つた、右は　皇帝より日本　皇帝への獻品である

倒閣運動漸次有力
樂觀を許さず
齋藤內閣の存續疑問視さる

【東京國通】二十一億一千二百萬圓の巨額に上る非常時豫算も十四日無事成立通過したので政府は今後貴衆兩院に山積してゐる重要法案の通過に努力し今期を延長せずに議會を切拔けんとしてゐるが特に貴族院に全力を注いでゐる、然し乍ら議會閉會期の切迫と共に、政界裏面の策動も漸く熾烈となり、貴族院の空氣並に院外の倒閣派の運動も決して樂觀を許さないものがあるため政府としては議會後齋藤首相が閑公を訪問して將來の政局に處する決意を述べ、內閣の改造を圖る方針であつても議會後の客觀的情勢により果して齋藤內閣が居据るや否や疑問視する向きがある

選擧法改正案
政府は貴院での再修正を期待

【東京國通】選擧法改正案は修正つきで衆議院を通過したが、政府は根本修正を受けたため同案に熱意を失ひ貴族院での通過成立には期待を持たないやうで十五日の衆議院本會議で態度明言は避けたが、貴族院で成可く原案に近く再修正するやう一應努力するであらうが、再修正を得た際は兩院協議會へ行くか、否か全く疑問で審議未了かとみられてゐる、兩院の意見が第一修正で一致すれば骨拔きでも已むを得ぬとしてゐる

血盟團公判
二十七日より續行

【東京國通】暗礁に乘上げた血盟團公判は藤井裁判長係りで二十七日より再開と決定した

モニター紙
日米和平を强調

【ボストン十五日發國通】クリスチヤンサイエンス、モニター紙「はスチムソン主義と康德滿洲國年號」と題する左の如き社說を揭げて居る

康德帝の即位に依つて滿洲問題が再び世界の注目を惹きつつある時米國は依然スチムソン主義に膠着しつつあるが斯かる消極的政策は寧ろ無益である日米兩國は此の際平和的基礎の上に交渉を開始し何等か新條約乃至諒解を遂げる必要がある、思ふに日本としては米國に對しスチムソン主義の撤回滿洲國の承認を求めるであらうが米國としては滿洲國承認問題を海軍比率、門戶開放、支那の保全、フイリツピン等の諸問題と分離しては解決し得ぬ立場にあるからこれ等を一括して新なる事實を基礎に談合を行ふべきである

英國公使館
南京に移轉か

【東京國通】某所入電によれば駐支英國公使館を北平より南京へ移す計畫があり本國政府と打合せ準備中の模樣である右は內亂が漸く鎭靜で大體治まり蔣介石氏と國民政府が當分存續と見込みをつけ衰微せる對支貿易を挽回し外交軍事的にも積極的に乘出すものと解され一九三六年の危機と英軍の西藏、雲南の活動と併せ關係當局は注意を拂てゐる

新會議所令
實現は八、九月ごろ
目下細則等を協議

滿洲國內に在住する日本人商工業者が十數年前から希望してゐた會議所法の

『實施』

は關東廳の奔走によつていよいよ本月中に勅令によつて公布される運びとなつてをり公布の曉は從來の社團法人による權威のない會議所は日本同樣法律による會議所となり會員も今後は强制的な有權者に限るわけである、これが施は細則定款選擧法などの制定その他の準備に五六ケ月を要するので本月中に勅令の公布をみても實現は八月末か九月の上旬ころの豫定で關東廳では目下前記細則その他の骨子作成並に附屬地外に

『居住』

する日本人商工業者についての新會議所法適用の便法設定について外務省と交渉研究中である

會員は有權者に
四百名程度

別項滿洲にも內地、朝鮮と同樣會議所法による會議所の實現される日が近くなつたので各地の會議所では關東廳からの指示によつて諸般の研究をなし準備をすゝめてゐるが現在新京の商工會議所は公費十五圓以上を納付してゐるものを會員組織となつてをりそれに關東廳と領事館の補助を得て維持されて會員も强制的なものではないが法律による會議所が出來れば會員は有權者に限り目下のところ新京の有權者は公費年額二十圓以上の納付者として會議所費の賦課率は公費百分の四十くらゐにするはづであるが新京で公費年額二十圓以上を納付してゐる商工業者は二千五百餘名の商工業者中約四百名で最低は滿鐵の四千圓商人では並泰洋行北原紙店などの千圓內外とこゝである

日英會商の決裂は
當然の歸結だ
今後は政府交涉で解決せん
廣田外相意思を發表

【東京國通】十五日午後の衆議院貿易獨裁案委員會に於いて政友會の玉置吉之丞氏は日英民間會商に對する政府の指導精神如何と質問するところあつたが、これに對し廣田外相は

日英會商の如き國際的問題に關してはなるべく友好關係を維持して行くことが根本精神である、日英間の如き接觸も密接なるべき國でも英國の希望のみを聞いて居れば日本の貿易は立たず、日本の主張を强調して居れば英國が承知する筈はない私は今回の民間會商が思ふ存分双方の立場を言ひ寄つたが將來政府間の協議妥協の道を發見するに非常な好都合を齎したものとして、決裂には悲觀して居ない、英國側では何か善後策を樹て我國に提示することであらうから、これを見た上で日本の方針を決めるがよい日印會商で日本が讓歩したから日英會商問に就いても讓歩するだらうと相手國が考へてはそれは非常な間違ひである

と將來政府間の交涉に依つて此問題を解決する意思を明らかにしたのは注目されて居る

紡聯對策協議

【大阪國通】紡聯は十五日午後日英會商決裂の對策を協議したが左の態度を決定した

一、市場闘爭の理非は明瞭であり責任は彼にある

一、會商繼續不可能の際代表の滯留は無意味だから引き揚げしめる

一、日英綿業の調整を目指す政府の交涉には民間として反對はせぬが既定の方針で飽くまで政府を鞭撻し政府に善處を要望する

扶桑丸船長から
挨拶電

處女航に就いた商船扶桑丸船長から十五日夜本社宛左の電報を寄せ來つた

今般より大連定期就航明朝八時二十分、大連港外着く此機會に御健康を祈し御懇情を希ふ、右貴紙を通じ各位によろしく御傳へを願ふ

日滿討伐隊
匪團の銃器をどしどし押收

【奉天國通】現在日滿討伐隊は專ら銃器隱匿場所發見に努めた結果警備軍混成第三旅は海城南方達道峪に於て小銃百十挺、槍三十、鈍刀六を發見したが米谷少尉は岫巖縣南方四里佛街附近にて小銃五十挺を發見、何れも押收したが目滅の一路を辿りつゝある匪團に益大打擊を與へてゐる

民政部から示達
各縣豫算編成で

康德元年度の予算編成に關し民政部では十五日各省に對して管下各縣の予算査定は四月末日までに完了するやう又歲入見積過多厳重に禁止し同時に各縣が故意に歲入予定額を減少して國庫の補助を明する[illegible]が如き事のないやう厳達した

趙院長赴日

立法院長趙欣伯博士は去月二十七日歸國したが、皇帝陛下登極の盛典も滯りなく終り諸法規の施行も一段落を告げたので再び憲法制定に關する研究のため東京に向つて十六日午前九時發にて小磯關東軍參謀長と同乘出發した

友鶴艇內に數々の
殘された文字
從容死についた丈夫の最後

【佐世保國通】水雷艇友鶴乘組員遭難後暗黑の艇內で而も死に直面して壁や扉に書殘した絕筆には斯る艱難に際しても軍人精神を遺憾なく發揮し從容として死についたことを示し殉國の精神躍如たるものがある鎭守府では二等の實例を十五日午前十時發表したが一、二の例をとれば

一、探信機室內入口白壁に書かれたもの

午前四時半急に左に傾き顚覆す、極力排水に努む、天皇陛下萬歲

右は田中武夫君が認めたものである

一、探信機室內に書かれたもの

日本男子の武士、母安んぜよ、義信も御國のため（文字不明）皆喜んで死せん、子を思ふ（以下不明）日午前五時半、荻原

右は鹿兒島縣出身一等水兵荻原岩雄君の認めたもの

死體の收容
七十二名に達す
なほ艇內にもある見込み

【佐世保國通】午後七時半二[illegible]二名、都合七十二屍體發見[illegible]名中生存者は下士以下十名、屍體發見は士官二名、准士官二名、下士以下六十八名、行方不明士官一名、特務士官一名、下士官以下二十六名と決定したが本日も尙飛行機其他で海上搜索を行ふ筈である

友鶴遭難に
海軍省宛各國
より見舞電到着

【東京國通】友鶴遭難に對し十五日までに海軍省宛到着した各國見舞電は英國外相モンセル氏同國支那艦隊司令長官ドライヤー提督、米海相スワンソン氏、イタリー海相ムツソリーニ氏、支那海軍部長陳紹寬氏等からである

友鶴遭難に
同情の聲昂まる

【東京國通】友鶴遭難に國民の同情は斜ならずして弔ひ救恤金を海軍省宛に送るもの多い

友鶴御視察
軍令部總長宮

【佐世保國通】伏見軍令部總長宮殿下には十五日午後七時[illegible]

承德に電燈

【承德國通】十日の試燈に成功した滿電は十五日から承德の軍、官廳に點燈するが使用される電球は一千球であり、又三月下旬からの市內點燈の[illegible]

〇〇隊凱旋
今井少佐指揮

第〇〇聯野砲第〇〇隊〇〇〇名は今井少佐の指揮で十六日午前十時五分朝陽から新京へ凱旋した、兵は殘雪解ける市內、三々五々名殘りの見物を終へて午前二時五十五分發列[illegible]

人事往來

▲上野少將（步兵第〇〇團長）十五日午後零時三十分發吉林へ

▲梶井軍醫監（關東軍々醫部長）十九日午後七時三十分着奉天から

▲藏式毅氏（民政部大臣）同上

▲小川少將（騎兵第〇〇團長）十五日午後七時四十分發四平街へ

▲園部少將（前步兵第〇〇團長）十五日午後十時發奉天へ

▲小磯中將（第〇〇團長）十六日午前九時發內地へ

▲趙欣伯氏（立法院長）同上

▲熙洽氏（財政部大臣）十六日午後零時二十分發吉林へ

▲田中武雄氏（朝鮮總督府外事課長）十五日午後ハルビンより來京中央ホテルへ

團體

▲朝鮮中央保育同窓二十五名十七日午前七時着十九日午前大時二十分發奉天へ

▲大連第一中學[illegible]時三十分發吉林へ朝鮮經由歸連

▲熊本縣師範學校生徒六十一名（內職員六名）二十一日午前七時着二十二日午前十一時三十分發奉天へ（代表者千賀博氏）

▲松旭齋天勝一座三十六名二十三日午前九時二十分着二十七日午前九時五十分發四平街への豫定

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 現物 [illegible]
同 先限 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲印棉

現物 [illegible]
三月限 [illegible]
五月限 [illegible]
七月限 [illegible]
十月限 [illegible]
一月限 [illegible]
ブローチ [illegible]
オームラ [illegible]
ベンゴール [illegible]

▲上海標金

昨止 [illegible]
高値 [illegible]
安値 [illegible]
本寄 [illegible]
歩値 [illegible]

▲上海日本向

第一回 [illegible]
第二回 [illegible]
第三回 [illegible]

▲上海倫敦向 賣値 [illegible] 買値 [illegible]

▲上海紐育向 賣値 [illegible] 買値 [illegible]

▲大連金鈔票 現物 [illegible] 寄付 [illegible] 歩値 [illegible]

▲大連上海向 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

各地市場

▲阪神日米爲替 第一回 [illegible] 第二回 [illegible]

▲大阪株式 大株 [illegible] 新株 [illegible]

▲同短期 [illegible]

▲大連株式 [illegible]

▲大阪三品 [illegible]

▲大阪棉花 [illegible]

▲大阪期米 [illegible]

▲仁川期米 [illegible]

▲横濱生糸 [illegible]

▲神戶豆粕 [illegible]

▲カルカツタ麻袋 [illegible]

新京市況

清明祭につき休場

新發屯方面に第二市場新設
或は現在の市場を擴張か
市場會社で考究中

新京附屬地の異常なる發展につれて現在の吉野町市場のみでは一般顧客に滿足を與ふることが出來ないのみならず、滿鐵社宅軍官舍などの新築によつて生れた新發屯方面では地理的に極めて不便の立場にあるため、目下同方面に第二市場を新設するか、或は現在の吉野町市場を擴大するか、同市場會社で考究中であるが右につき明方事務所勸業係では新發屯方面のために第二市場の設置が必要であり既に計畫はされてゐるが適當な土地がないためそのまゝになつてゐる、しかし大連の市場などでは隨分遠方からでもわざわざ出掛ける始末であり、第二市場を設けるの代りに現在の市場を擴大するのも一案と思ふ、いづれにしてもよく考慮した上で決定すべきであらう

生活難から 朝鮮人の自殺

祝町五丁目十二番地の二號朝鮮人梁恩守(二八)は十六日午前五時ごろ自宅でカルモチンを多量に服用し苦悶中を隣家の者が發見直に室町二丁目[illegible]島醫院に收容したが生命危篤である、原因は生活難と判明

街の日記

音樂の聽き方を説明 レコードコンサートの夕

既報音樂に對する親みと理解を深めるため新京地方事務所では滿鐵音樂會講師伊藤五郎氏を聘して十七日午後七時から家事講習所でレコードコンサートを開くが當日は伊藤氏から音樂が持つ複雜な專[illegible]內容を平易に説明するはずで入場無料一般多數の來會を歡迎すると

淨土宗長春寺の彼岸會法要

市內曙町淨土宗長春寺では來る十八日から例年の通り彼岸會法要を營む十八日の彼岸入り二十一日の中日二十四日のお結願三日とも午後二時からと同七時からの二回づゝ

拾ひもの

▲吉林警務廳內平敏夫氏は十五日午前零時ごろ新京驛前廣場で赤皮製財布在中品現金一圓鍵一個を拾つた

落しもの

▲旅順工科大學生大川將氏は十五日午前七時驛前から新發屯に馬車で行き下車の際寫眞アルバムを絹の風呂敷に包んだまゝ置き忘れた
▲城內西五馬路上豊樓先島歌子さんは十五日午前九時ごろ領事館署から滿鐵病院に行く途中黑皮製女物財布一個現金一圓五十錢を落した
▲日本橋通二十七番地ミシマ吳服店內高田昇二氏は十四日午後七時三十分ごろ茶色皮製二ツ折財布在中現金五圓を落した

盜難屆

▲永樂町三丁目十五番小川[illegible]太郎氏十五日午後一時より同三十分の間に家人不在中庭先にあつた白米時價六圓酒七升時價七圓醬油七升皿十五枚を窃取された
▲敷島通滿鐵社宅六號の一豊浦久三郎氏は十五日午前五時二五ごろ自宅內で衣類五點を窃取された

滿鐵社員會で
副業に養雞獎勵
事業部で豫約斡旋

滿鐵社員會事業部では社員家庭の副業として雛雞の豫約募集をなすことになつたが同會斡旋の雛雞は滿洲農事協會頒布のもので優良白色レグホーン、その價格は中雛一四十日雛七十五錢六十四日雛九十錢、百日雛一圓四十錢、若雌雛二圓五十錢雄雛二圓
初生雛五十羽に付七圓五十錢、百羽に付一圓九十錢、三百羽以上百羽に付十三圓なほ送雛に要する關稅は申込者の負擔で申込は三月末日限り、詳細は新京聯合會社會事業部長(社會主事)あて承合されたいと

匪首郭逵主逮捕さる

〔ハルビン國通〕山東省青州壽光縣生れ郭逵生は吉林省磐石縣をはじめ呼蘭、慶城、[illegible]西縣一帶に亘り約五百名の部下を率ひ人質二十四名を捕へて良民を苦しめ多數の武器、金品を强奪し此の程ピストル賣却のためハルビン市內に潜入してゐたが惡運盡きて遂に十四日遊動警察隊の手に逮捕された

小磯前參謀長 名殘惜しく凱旋
驛頭空前の歡送

新京驛前には前關東軍參謀長新第五師團長小磯國昭中將見送りの日滿軍官高貴多數の自動車が二列、三列に頭を並べて停車してゐる滿洲國建國なつて榮ある凱旋の途につく將軍は午前八時五十分新京驛につく、驛頭には田代憲兵司令官、鄭國務總理大臣、石丸中將を始め、日滿軍官民千を數ふる見送り人が右往左往、將軍がホームに現れるや列車前に備へてゐた爆竹を打ち鳴らし凱旋を祝した定刻午前九時汽笛一聲に歡呼の聲は時ならぬどよめきを生じて列車は滑る樣に發車した、後部展望車には同乘の趙立法院長と並び立つた將軍は流石に名殘りと喜びを包みきれずにこくと擧手をしながら戰友市民に別れを告げて離京した

鐵路總局で經營の本年度開通自動車線
自動車網の完成を目指して

現在の鐵路總局經營、自動車營業線以外の各地における總局經營自動車營業豫定線もいよく解氷期をまつて道路の新改造に着手することになつてゐるが豫定線として主要な線は次の如くである

一、新京吉林間(道路完成)東國線と雁行して波泥河子、大平河、大水河などを經て吉林に行く國道を運行するものでその行程は約百二十三キロメール自動車で五、六時間を要する程度

一、訥河、太黑河間本線は訥河の最終點から北上して嫩河、二十里河、庫木爾、援琿、大黑河間で全區間約三百八十キロメートル自動車輸送で大體三日を要する

一、洮南、索倫線、洮南を經して王爺廟、を經て索倫に至る二百二十キロメートルで更に將來はハロンアルシヤン(溫泉地)を經てジヤンチユン廟まで延長される線であるこの區間は四百三十キロメートル以上に達し洮南索倫間は二日を要する

一、奉天、撫順間四十三キロメートル位で道路も比較的に良好でこの利用者は相當あるらしい

一、その他の豫定線熱河線の凌源冷口間百七十五キロメートル、平泉喜峯口間約八十キロメートルの二線でいづれも熱河地方と關外とを繫ぐ線で營業開始とともに利用者は多い

選拔されて來たが職はなかつた
宙ぶらりんの在郷軍人卅名
鐵路總局の態度にも非難

〔奉天國通〕鐵路總局の路警採用に關し鐵路總局と關東軍職業補導部との手違ひにより

「由々」しき一大社會問題が惹起されんとしてゐる事實がある、即ち先般第四回路警採用を鐵路總局が補導部を通じ内地在郷軍人中より選拔方を依賴した、その際鐵路總局では採用は決定的のものにあらず而して年齡は三十歳以下に限るといふこの二つの條件を附して依賴したところ如何なる手違ひか、この條件を知らざる結果、年齡二十四歳より三十七歳までの在郷軍人中より百三十名を選拔し奉天に赴任すべしとの通知を出した、一方通知を受けた人々は妻子と別れ、村民萬歳の聲に送られ、喜び勇んで

「來奉」したところが、彼等の期待は全然裏切られ、現地試驗採用なることが判明、中三十九名は試驗に引掛つて不採用となつたが、漸く補導部は三十九名を引取ることとして取敢ず總局路警講習所に入れ約一ケ月間訓練をなし十二名を採用したが、殘る二十七名はいきりたち容易ならぬ雲行となり、尚補導部よりは渡邊主事來奉し、これを鎭め一先づ驛前兵士ホームに引取らしたが、何時までたつても何等音沙汰なく、鐵路總局の有田科長に呆氣なくはねつけられ、目下兵士ホームに籠城中であるが、驅付けた岸田主事が

「慰留」に努めてゐるも信ぜず、まさに暗澹たる對峙狀態にある」一方兵士をホームに訪へば憤慨の色を浮べて語る

最初不採用と決定したのならば私達に一言の挨拶あつて然るべきではないか、私達を度外視して補導部と總局との間に勝手に遣り取りして今になつて不採用云々は不合理も甚だしい在郷軍人の名譽のためにも飽くまで當局の不正を糺彈する

右に關し總局では

この問題は決して總局の手落ちぢやない、個人的の立場を考慮して今歸還旅費支給方法も講じてゐる

補導部當局は私の方も決して惡意のあつた譯ではないが、斯かる結果を招來したことは誠に氣の毒なことで四月には國道局の方にも人が要ることであるから、その方にでも廻したいと思つてゐる

地方病研究に
滿洲醫大研究會乘出す

〔奉天國通〕本年の滿洲農業移民は拓務省、軍部、其他各關係方面で愼重考慮され昨年度よりもつともつと大々的に計畫されて居るが移民問題と併行して先づ考究するべきは風土病即ち地方病の研究とこれが對策である、此の點に着眼した滿洲醫科大學では早くから教授連を中心とする地方病研究會の組織が計畫されて居たが愈よ積極的に乘出すこととなつた、トラホームの如きは全滿洲人口の九十パーセントは罹病して居ると云はれそのため一般に知られて居ないものを擧ぐれば際限がない位である

遺骨凱旋

十六日午後四時着列車で吉林から遺骨七柱が輸送され、今夜は東本寺(東二條通り、曙町角)で軍民合同の御通夜をして十七日午前九時五分發列車で南嶺○○隊一体、○○隊二体三体と同して十体を奉天に輸送される

今夜のお通夜明日のお見送りには一般市民も振つて參加されたい

勝美懲役二年
中薗死刑求刑
兒玉事件の總決算

〔大連國通〕波瀾を極めた不倫の愛慾劇を法廷にさらけ出した藤森勝美と中薗秀雄の情痴犯罪の總決算日第四回續行公判は十五日午前九時四十分より

「開廷」大内辯護人より二三補充訊問を行つて結審直ちに檢察官の論告に入る、檢察官の論調は莊重嚴肅、此の醜い情痴犯罪に論鋒鋭く完膚なからしめる、檢察官は先づ起訴事實及び公判廷における被告兩名の供述に基き事件の經過大要を說き被告人中薗の當法廷における供述は必ずしも眞ならず、その證據說明をすならば第一は中薗は勝美の錯覺に乘じて川崎秀雄を裝ひその魔手を伸ばし遂に被告人勝美を老虎灘に拉して女の最も弱きものを得んとしたものである事件の發端を說明、本件の裁判は只法律秩序の維持を得たのみならず近時國家非常時に拘はらず動もすると身分の上下を問はず性の男女を分たず堅實の氣風地を拂ひ遂に本件の如き日本良風俗を紊す

「犯罪」を生んださ有閑男女の性遊戲を叩きつけて、更に本論に戻り當法廷に於て被告人中薗は更に反省の色なく矛盾も甚しい辯解をしたゐる、正に耳を蔽ふて鈴を盜むの類である、此の點裁判長に於ても充分眞證を得られた事と信ずと述べ次いで勝美の殺人豫備に關する犯罪につき檢察廷における自供を基礎として中薗と共犯關係ある事實を指摘し以下順次起訴事實の犯罪を解剖して兒玉當夜の兒玉博士の動作に言及、公判廷における中薗の供述は一般の疑念を深めた、これを解くため約一時間、兒玉に靑柳殺しの犯意は絕對になく何等兒玉に關係なかつたことを約一時間に亘り證言し、次で法律論に入り中薗が靑柳及び佐藤三輪子を殺害せんと

「企て」パフト及び七首を準備し勝美をして電話をかけさせて呼び出さんとし又被告人勝美が中薗の此の計畫に參與し且つ此兇器を自宅に隱匿したることは何れも刑法二百一條の殺人豫備罪に該當し中薗はその後靑柳を殺害してゐるので佐藤に對してのみ殺人豫備罪、勝美は靑柳、佐藤に對して殺人豫備で更に中薗が勝美に暴行を加へて死兒を分娩せしめたことは刑法二百四條の傷害罪で被告人が死體を遺棄し又之に參劃したるは刑法百九十條の死體遺棄罪で勝美が靑柳の所持品を燒却し中薗がワイシヤツを捨てたことは刑法百四條の證據湮滅の罪に當るものである茲で一言すべきは中薗と勝美の兩被告は共同正犯であつて從犯の立場にあるものではない中薗の殺害の計畫あるを知り乍ら勝美が靑柳と佐藤に呼び出しの

「電話」をかけたことは立派な正犯である、又死體を横山方に埋沒する際勝美が一役買つて出て女中を誘ひ出したことはこれまた從犯でなく恰も窃盜に於ける見張り以上の役割を務め共同正犯たること毫も議論の餘地なし

而して茲に見逃し得ぬのは博士夫人の身であり乍らその身を持する能はず愛慾の虜となり邪戀に醉つてゐたことは如何に勝美に同情する餘地ありとするもこれは夫婦生活への挑戰であり、家庭生活の叛逆者である、更に又婦人道德の破壞者であり、道義上斷じて許すべきものでない、斯の如きは社會風敎上斷罰に處すべきであることを痛感する、翻つて被告人中薗の本件犯行の情狀を檢討するに中薗は本件犯罪即ち靑柳を殺害する決意をしたのは昨年九月五日夜兇行の日を遡る事約三ケ月即ち五月下旬である

「以來」中薗は手段機會の到來を狙つてゐたのであるが故に刑法に所謂謀殺に該當するものである、然もその當被告人は佐藤三輪子殺害の謀計をめぐらしてゐる

然らば何が被告人秀雄をして兇行を決意せしめたか、動機は何であるかを考へねばならぬ中薗は己れの戀仇を嫉妬によつてのみ殺害したかの觀を抱かしむるのであるが、斯く考究するとき中薗は勝美を獨占するため靑柳殺害を決意したもので斯かる中薗の存在は社會を毒するものであり、而も中薗の犯した犯罪には一點同情の餘地なし、斯くの如きは社會より驅逐することが必要である、本件諸般の事情を綜合して豫防並に一般警戒の

「目的」を達するため被告人藤森勝美に對し懲役二年、中薗に對し死刑を求刑しますと述べ、午後時十五分三時間に亘る大論告を終つた

午後は辯論
次回は十六日

〔大連國通〕兒玉事件の續行公判は檢察官の論告休憩後一時間の休憩のち午後二時三十分再開、中薗の官選辯護士長辯護人の辯論に入る、辯論に入るに先立ち辯護人は

一、本件の社會的影響、道德的批判
二、辯護人の女性の貞操論
三、辯護人の見たる被告藤森勝美
四、辯護人の見たる被告中薗秀雄

につき逐條的に熱辯を振ひ、必然的に中薗が本件の犯行を敢行するに至つた原因は放縱な勝美の手に弄ばれた結果であると勝美を罵倒してコキ卸し、中薗、靑柳を殺害したのは計畫的でないと否定し、事件は單なる偶發的殺人であると論じ、約二時間に亘つて情狀論を述べ中薗に對しては有期懲役に十五年を至當と考へると論じて午後四時卅五分閉廷引續き十六日辯論ある筈

慶安異聞　艶魔地獄

（舞上演 映畫化）玉水三郎　（繪）長谷川小信

（二百）

遂に狂亂（二）

近習詰所には五六人居合せた。其中を奥村權之丞は目の色を變へて、九ッ一生だと驅れ廻つた。

「奥村氏は發狂された」

「何の爲に……」

「あの立派な若侍が」

「我君へ申上げにやなるまい。御寵臣の事でもあるから……」

近習逹は之を惜しむと同時に、主君には成べく申上げずに何とか療治の方法をと……皆同情した。けれども本人は、常識を逸して了つてゐる。

「佐々氏、道灌山には浪藉者が出役致すぞ。お氣を附け召され……人間は命より大事なものはござらぬ」

「コレさ、奥村氏、何を言はつしやる。遠い道灌山へ用のある者はござらぬ。狼藉者が出ても構はんではないか」

「イヤ〜それが可かん、赤坂でも氷川神社の襷手へ出る」

「何が出るのだ」

「二人も揃つて白刃を抜きつれ、奥村權之丞いざ來いと……」

「アッハヽヽハ、何を言はつしやる。氷川邊り少しも構はん」

「まだ〜各々方、紀州公へ奉公替へを勸めるから」

「ヘヽア誰が勸めます」

「それは言はんが、兎も角松平伊豆守は高が老中といふだけ、紀州公は徳川家御一門」

「コレ〜主君を侮る如き事を申されては成らん」

「他人の耳に入らぬものとも限らんから……」

「君のお耳に入つても宜しい」

州公なら御奉公の仕甲斐があるといふもの……アハヽヽハ」

「コレ〜笑つては可かん。若し主君がお聞きになると……」

「主君より自分の身だ。それより大切なものはござるまい。手前は男女一生の大禮、結婚といふ事に就て、君のお許しも受けてゐたものが、突然破談になつたのだ」

「フーム、それはお氣の毒、して先方は……」

「貴殿や手前の如き、陪臣ではござらぬ。天下直參の小普請役、小石川水道端に住む大川郁之進の娘小雪」

「フーム、左樣か」

「見合も濟んで、双方之ならと納得したものが……俄かな破談となつて……」

「コレさ〜泣いては可かん。奥村氏は平生にも似合はん事だ。男子を泥すとは何たる事」

「之が泣かずにゐられようか。拙者可愛の妻を……」

一同呆れて了つた。近習中での少壯氣鋭の者と思はれてゐたのが、發狂して泣き出す始末に、何れもならず持て餘してゐた。けれども本人は夢中で、誰でも對手選ばず怒り出す。

「高橋氏、イヤさ木村氏、田中氏……手前が斯樣な身の上になつたを、何でお笑ひなさる」

「いや誰も笑ひは致さぬ。皆同情して居る」

「嘘をつけ……コレ佐々木氏、拙者は飴細工を教えてやつた恩を忘れたか。サア誠に謝り成らん。此處へ出ろ、成敗致して呉れる」

「コレ〜仕ないく」

刀の柄に手をかけてゐる。

三月十七日　土曜　丁亥　佛滅　成　女宿

●一白の人　一擧に事を遂げんとせず漸進するが至極吉　甲さ亥ゝ寅が吉
●二黒の人　人に先立たず指揮を仰ぎて進めば咎を免る　壬さ癸さ艮が吉
●三碧の人　本業大切さ守るべき日心の迷ひ轉宅等は凶　坤さ戌さ亥が吉
●四緑の人　人に頼らば後日に至りて迷惑を蒙る事あり　乙さ坤さ亥が吉
●五黄の人　欺瞞に陥らぬ様警戒すべき日訴訟爭論注意　丁さ辛さ子が吉
●六白の人　自ら苦を求め獨り心痛する日萬事進むは凶　乙さ庚さ寅が吉
●七赤の人　他よりの妨けあれさ焦れば更に不利さなる　甲さ丁さ辛が吉
●八白の人　一家一門の和合他人さの圓滿を謀るべき日　丙ゝ申さ寅が吉
●九紫の人　責任の重大化を來す日着實に萬事を取謀れ　己さ亥ゝ壬が吉

新京日日新聞

日支の經濟提携 實際的に漸次進捗
支那自身が排日の非を覺つた 廣田外相の答辯

（東京國通）十五日衆議院通商擁護法案委員會に於て武田德三郎君（政友）の對支貿易の質問に對し廣田外相は

對支貿易に就ては支那自身も現在の如き對日政策の非を覺り、最近は支那から日本の財界の有力者と實際的な話をしたいと申込んで來た樣な次第である

と答辯したが、右は滿洲事變以來緣交情態にあつた日支の經濟的提携に一步を進めたものとして注目されてゐる

政黨超越の議員將校團組織
各黨代議士昨夜第一回會合

（東京國通）政黨超越の議員將校團組織計畫が進められてゐたが、その第一回會合は十六日午後六時半東京會館に於て行はれる事となつたが、出席者は政友二十三名、民政六名、國同一名、中立一名、計三十一名で又陸軍も之に贊意を表し林陸相、柳川次官始め少壯將校二十名も列席、懇談することとなつた、尙協議事項は議員の國防研究會を作ることと、在外軍隊の慰問其他である

仁川土地問題は事實無根
國同の秘密調査を首相側一笑

（東京國通）齋藤內閣は綱紀問題に關し中島、鳩山の引責辭職を觀るに至つたが國民同盟は更に近く齋藤首相に仁川に於ける土地賣却に絡まる綱紀問題ありと糾彈するに決し秘密に調査中であるが首相側近者は右はためにせんとするもので事實無根だと一笑に附して居る

松平駐英大使
英商相と重要協議せん

（ロンドン十五日發國通）日英通商協議會は日英兩國政府の斡旋で開催されたものであるから日本代表部では十五日午前十時半正式に松平大使を訪問し協議決裂の事情を詳細報告した、右報告の結果、松平大使は十六日正午ランシマン商相を訪問、重要協議を遂げることとなつたが、松平大使としては今直ちに帝國政府が介入すべき時期ではないとの見解を懷いてゐるものと解される

決裂に依る英國側の策動と
我綿業界の對策

（大阪國通）日英會商決裂の結果ランカシャ綿業團は四月下旬ベルリンで開催される豫定の萬國紡績聯合會總會をマンチエスターで開きオランダ、フランス、チエッコスロヴアキア各國當業者と共同戰線を張り日本紡績聯合會に對し片番操業、高率操短の強請を計畫中であると言はれてゐるが右に關し紡績聯合會首腦部は左の如き意見を有してゐる

一、英國側が右の如き態度を以てマンチエスターに萬國紡績聯合會の總會を開いたとしても我方は既定方針通り駐ロンドン三井物產支店長島田氏を日本代表の資格で出席せしめ日英會商における日本の正當なる主張の闡明に努む

一、假に多數決を以て日本側の主張が破れたとしても萬國紡績聯合會の決議は何等強制力を持つものでないから重視するには當らない、西ヨーロッパ諸國に對してバーター制乃至求償主義に立脚する國別外交によりマンチエスターが企む日貨排斥共同戰線の成立を防ぐ事

英當業者を我業界視察に招聘

（大阪國通）我綿業當業者に於ては日英會商決裂後の對策につき協議中であるが局面打開策として英國側當業者を日本に招聘して我綿業の實狀を視察せしむべきであるとの案が有力化しつゝあるのは頗る注目されてゐる

荒木大將突如 安達國同總裁訪問
時節柄各方面で重視

（東京國通）荒木大將は十五日午後二時横濱に安達國同總裁を訪問、三十分間に亘り意見の交換を行つたが、時節柄各方面で重視されてゐる

離滿に際して
陸軍中將 小磯國昭

今回計らずも轉職の恩命に接し、思ひ出多い此の滿洲の地を離れることになりました

□

顧れば、一昨昭和七年八月着任以來在滿一年八ケ月間、一方ならず皆樣の御世話になりました、不肖小磯に對し、各方面より御寄せ下さいました御懇情に對しましては何とも御禮の申し樣もなく、胸中只感激あるのみであります、一年八ケ月と謂ふ歲月は決して長いものでは無いかも知れません、併しながら其の間に私の遭遇しました事象の一々が私に取りまして余りにも印象深いものでありまして何十年かの長い生涯の樣にも思はれるのであります、斯樣な意味合ひに於きまして皆樣と御別れすることは、恰も何十年かの知己と別れるが如き切々たる惜別の情に堪えないものがあるのであります

□

今や滿洲國は治安の恢復著しく進捗し、各種の建設工作亦日に月に進み、近くは　皇帝陛下の御卽位を仰ぎ見て國礎愈々堅く、其前途は實に洋々たるものがあります、が併し此れを以て大業成れりと安堵することは固より妥當ではありません、否寧ろ今後に依りましては諸業漸く其緒に就いたばかりで、彼岸に到達する爲の大工作は寧ろ今後に殘されて居ると申すべきでありませう

□

思ひ來つて此處に到りますると、私は爲すべかりし事の多かりしに拘らず爲せしことの余りに尠かりしことを今更乍ら痛感する次第でありまして洵に汗顏に堪へません、

□

併しながら皆樣、私は皆樣が日滿合作の堅き信念の下に一路邁進し、必ずや大業成就の目的を雄々しくも又華々しく完成せらるべきことを深く深く確信しつゝ歡喜の淚を湛えながら、此の土地を離れんとするものであります

□

終りに臨みまして在滿一年八ケ月間に受けました皆樣の厚い御交誼に對し重ねて御禮を申し述べますると同時に皆樣の御自重御自愛を祈つて止みません

ソ聯機の領土領空侵害事件
眞相が判明次第 滿洲國外交手段を執らん

（ハルビン國通）ソ聯軍用飛行機の滿洲國內不時着事件に就き在ハルビン蘇聯領事スラウツスキー氏は狼狽の形で日本官憲を歷訪し諒解運動に躍起となつて居るがス領事は北滿外交特派員公署に施履本代表を訪問して同樣の諒解を求むる處あつたが右に對し施代表は

ソ聯軍用飛行機の滿洲國領土內不時着陸問題に關しては未だ詳細の報告に接して居ないが我方の領空を飛翔し且つ我領土內に着陸したことは明確な領土權の侵害であり機械に故障を生じ又は燃料或は天候不良の爲進路を誤れるにしても同地方には興凱湖及びウスリー河等の一目瞭然たる國境の目標がある

この意味を述べてソ聯側に一本釘をさし、更に

中央政府よりの訓令あり次第事件に關しては適當の外交的措置を執る事あるべし

との意味を述べるところあつたが滿洲國政府は滿ソ國境に於けるソ聯國境官憲航往の頻々たる主權侵害事件もあるので、事態の眞想判明と共に相當强硬な外交手段を執り、ソ聯側の反省を促すことになる模樣である

外交手段で解決を圖れ
ソ聯當局よりス領事に訓電

（ハルビン國通）ソ聯軍用飛行機の滿洲國領土內不時着事件に關しモスクワ及びハバロフスクのソ聯當局は在ハルビン總領事スラウツスキー氏に對して日滿官憲と折衝し問題の尖銳化を極力避け外交的に問題の圓滿解決を期すべしと訓電して來つた

滿洲採金會社 五月頃設立か
傳へられる會社の內容と役員

日滿合辦資本金一千二百萬圓の滿洲採金會社が設立計畫中である事は既報の通りであるが滿洲國で未だ鑛業法の發布を見ざる爲め創立の運びとならず焦慮されてゐたが、最近に至り愈よ右の鑛業法の發布を見る事になつたので來る五月末頃までには創立總會を開催する豫定がつき出資割當額及會社重役も左の如く內定したとの事である

一、資本金一千二百萬圓（四分の一拂込）千圓單位
一、滿洲國五、〇〇〇、現物出資二、三五〇、現金出資二、六五〇、滿銀（現金）五、〇〇〇、東拓（現金）二、〇〇〇

二、役員
一、社長　贊　熙
二、副社長　草間秀雄
三、理事　北村□藏（關東軍）小須田常三（滿鐵）佐久間彰（滿銀）渡邊得四郞（東拓）外滿國人一名未定

而して右會社は滿洲國鑛業法に依り純然たる國策會社であつて株式などは全然公募せず滿洲國內に於ける金鑛鑛區を悉く同會社の所有に歸する事となつて居る、由來滿洲國內に於ける金の埋藏量は無慮五億圓以上と稱せられ、有望な鑛區は黑龍江省、吉林省松花江及黑龍江の沿岸に散在し金礦關係の會社では前々に引き續き本年も解氷期を待つて四箇所に

北鐵運賃引下 ソ滿意見一致
ソ側一割乃至二割引下に同意

（ハルビン國通）北鐵運賃の引下問題に關しては先般來滿ソ兩國側代表范其光ソ聯代表ヤリキーノフ兩氏の間に折衝中であつてが兩者協議の結果差當り先づ區間運賃引下に就ては既に双方の意見一致し協定成立次第細目のトランクト運賃の引下問題に關してもソ聯側は一割乃至二割引下に同意した

分れて相當大規模の調査隊を組織して調査に着手する事になつてゐる

ドリヴィエ氏 今朝本國へ

滿鐵との間に日佛對滿事業公司設立の覺書を交換した佛國經濟發展協會代表アンドレ、ドリヴィエ氏は小林順一郎氏と共に過般新京に到着、滿洲國政府、大使館、特務部等を歷訪挨拶を述べたが十七日午前八時四十分發列車でシベリア經由本國に向ひ經濟發展協會より同公司設立の承認を受くる事になつた、尙小林氏は同九時發で歸國する筈である

關東廳警察官異動

（大連國通）十六日附關東廳警察官異動に關し左の如く發令された

關東警視　久下沼英
補大連水上警察署長
警察官　石井金三郎
兼千關東廳刑事課支

滿鐵辭令

滿鐵醫科大學醫院助手　東醫員　聽子生　嵩
新京醫院醫員を命ず
新京醫院看護婦　土谷フサコ
甲備
願に依り傭員を免す

春耕貸金六萬元 近く貸付開始

（營口國通）營口縣下の農民は匪害と糧價低落の爲め頗る疲弊してゐるので、縣公署ではこれが救濟のため省政府に對し春耕資金貸下げを出願中であつたが、去る十日中央銀行より六萬元融通が許可になつたので、縣公署內に春耕貸款委員會を組織し、近く貸出し開始を行ふ事となつた

遼河の舢板動き始む

（營口國通）遼河の結氷ゆるみしため徒步禁止となつた事は既報の通りであるが、これがため遼河水上警察局では、西稅關前より河北碼橋に至る結氷を切開き十五日より舢板連絡を開始した

天氣と氣温

けふの天氣 南西の風晴一時曇
十六日の氣溫 最高零下〇三度 最低零下十四度七

施政綱要（十一）
國務總理大臣 鄭孝胥

二、關稅の一部改正

一、海關接收後關稅率は民國海關に於て實施せるものを殆んど其儘蹈襲せるが我產業經濟並に國民生活の現狀に照し又滿日經濟相互性に鑑み甚しく不合理不適當なるものに付き我が國財政の現狀に鑑み收入に著しき減少を來さざる範圍內に於て大同二年七月一部改正を斷行せり

右方針の下に夫々の理由により稅率改正したる品目次の如し

イ、著しく排外的又は不必要なる產業保護的色彩を有するもの莫大小製衣類、靴下等六品目

ロ、生活必需品にして特に高率なる爲輸入阻止の狀態に在るもの、腿帶子、綿ブランケット等八品目

ハ、財政上許容し得べき限度に於て我國產業開發上切實に必要ありと認むるもの輸入品關係に於ては農業用機械、採礦用機械等七品目、輸出品關係に於ては礦油、パラフイン等六品目

ニ、我國都市計畫促進の切實に必要ありと認むる建築材料の中七品

二、熱河地方一帶の物資の缺乏及地方民の生活の困難を緩和する目的を以て本稅關管內の各種生活必需品の輸入稅の三分の二を減稅せしむる事とし、大同二年十月一日より九月末迄實施せり

三、專賣

一、鹽價の低減

イ、間島地方の鹽價は國內最高にして且つ朝鮮と國境を接し密輸入多きに鑑み二年九月、一は國民生活の負擔を輕減し、一は密輸入防遏の爲め一擔二圓二〇錢乃至三圓五五錢の鹽價引下を行へり

ロ、鹽價低減實の第一步として本年三月一日より吉黑榷運署鹽價の引下を行ひ擔當り鹽稅減稅率三角と合せ計一圓を低減し、專賣益金一、一〇〇千圓を減少する事とせり

二、阿片專賣事業の實施

阿片政策の實行的見地より阿片專賣を實施せり、即ち阿片吸飲の弊習を撲滅する爲め阿片の密賣買の驅逐、罌粟の栽培を統制縮小せしむるを以て目的とし本專賣の完成に依り衞生警察の完備と相俟ちて此の目的の達成を期す。而して其の益金は一般使途に之を充當せず阿片政策實行に要する取締救療及教育其他の經費に充當すべき方針を確立せり

四、國債及減債基金

一、歲入缺陷補塡の意味に於ける國債は一切之を起さず、即ち過去一ケ年に於て公債を發行し又は借入金を爲したるは左記のものに限りたり

一、大同二年三月追改豫算第二號及第三號に於て夫々阿片專賣事業資金として二六〇〇、〇〇〇圓を、國都建設資金として五、〇〇〇、〇〇〇圓、計七、六〇〇、〇〇〇圓を滿洲中央銀行より借入れたり

二、滿洲中央銀行の基礎を鞏固にする目的を以て舊東三省官銀號其他の主要四大銀行より承繼せる一切の不良資產の銷却による損失補償のため二年四月五分利十ケ年償還二三、〇〇〇、〇〇〇圓を發行し之を同行に交付せり

三、舊東北政權の內外に對する購入諸物品代價其他の未拂債務の整理の爲め、二年七月三分利二十年償還五一四七、九五〇圓を發行交付せり

四、鐵道の統一經營の目的を以て瀋海、呼海、齊克三鐵道の收用補償のため二年十二月六分利五十年償還一一、九二八、〇〇〇圓を發行せり

五、本年度國鐵建設財源として既定計畫に屬する七〇〇〇、〇〇〇圓は之を滿洲中央銀行より借入れる事とす

六、尙吉林省に於ける滿洲中央銀行所有森林回收の爲六分利六年償還二、〇〇〇〇〇〇圓を借入れる事とす

二、關稅擔保の舊外債に對しては國際信義に則り之を分擔する趣旨を以て該收入の內より左記の通り積立てたり

	積立豫定額	積立濟額
元年度	一三、三八六、一九二圓	一三、三八六、一九二圓
二年度	一一、八四八、六五五圓	八、五一一、五六二圓
計	二五、二三四、八四七圓	二一、八九八、七五四圓

別に一般國債の償還のため減債基金の制を設け差當り豫計剩餘金の百分の十を之に繰入れる事に定め本年度より實行せり現在繰入濟額一、七九八、六〇〇

忠靈塔建設寄附金續々集る

滿洲國通信社から
金百圓を寄托
本社扱ひこれで六百七十四圓

別項の通り忠靈顯彰の忠靈塔建設寄附金募集に應じ十六日午後には滿洲國通信社本社總務部から左の手紙に添へ金一百圓を寄託された

滿洲國通信社本社總務部
拜呈貴社益々御發展奉大賀候陣者忠靈塔寄附金輕少に候へ共左記の通り應募仕度候間へ御取計ひ被下度御願申上候

一金一百圓也但し忠靈塔建設寄附金

本滿洲理事を舉げ、去る二月初旬から寄附金の募集を開始し、本社にも續々寄附金を寄託する篤志家のあることは屢報の通りであるが一方、忠靈塔の設計圖案を日滿全國に懸賞募集中であつたが

一等に當選した
忠靈塔圖案
本社でも寄附金を受託

滿洲事變戰病歿者忠靈塔建設並に保留の基金、二百五十萬圓を募集し新京、哈爾賓、齊々哈爾、承德の五ヶ所に之を建設されることなり忠靈顯彰會なるものが組織され、關東軍參謀副長岡村少將を委員長に、委員代表に新滿兩軍部參謀藤森大佐、吉澤大使館一等書記官、阪谷國務院總務次長、河

＝既報＝の通り、伊東博士、村田博士の兩權威、岡村委員長上野大佐、原田技師、日吉主計正等立會嚴密な審査の上一等一名、二等二名、三等三名を決定された（寫眞は一等に當選した横濱市神奈川區台町五十番地雪野元吉氏の圖案である）

母の三十日祭に
當選の喜び
設計圖一等當選の雪野氏

【横濱國通】滿洲忠靈塔設計募集一等に當選した横濱臺町五十番地雪野元吉氏邸を喜びの電報を持つて訪ふと、たつた今新京からも當選の知らせが參りましたと主人も夫人も大ニコニコで當選の感想を聞くと如何にも科學者らしく落付いた中にも嬉しさを隱し切れず語る

滿洲事變犧牲の忠靈を永遠に記念する忠靈塔の設計書あるを聞き造營美術に携はるものとしては斯る意義ある仕事を是非共手に掛けたいと思つて居ると母も「しつかり優れたものを作る樣」と勵まして呉れ一月末新京から募集規定を取り寄せ腹案を練つて居ると二月十三日母が急逝しました、當時は悲歎に暮れたが母の激勵を遺言として是非とも優れた製作をなし無き母の靈前に供ふべく發心しこの仕事を始めると何かと落付かね時ではあつたが不思議に氣持が落付き殊に最後の十日は力が入りました、勿論當選するとも思ひませんでしたが幸ひ母の三十日祭にこの榮ある當選の報を得てこんな嬉しいことはありません

氏は今年三十八歳の働き盛り大正十一年上野美術學校建築科を卒業し第一に宮内省臨時帝室博物館造營課に入り建築設計を擔當して今日迄に秩父宮青山御殿、宮城吹上御苑、

孔子祭に
勅使御差遣

十七日午前七時から新京南嶺の孔子廟で執行される春の孔子祭に勅使として鄭國務總理が參列、當日滿洲國各官廳は臨時休日吏員は隨時參拜することゝなつてゐる

公學校から
も參列

十七日の孔子祭は城内の孔子廟で午前七時から崇聖祠、同八時から大成殿の祭典があげられるが新京公學校では大隈校長以下兒童代表十名が參列する右終つて同校でも校内で孔子祭を執行するはず

勇士達の
遺骨
東本願寺に安置さる

既報、故歩兵上等兵増田貝秀男氏外六体の遺骨は十六日午後四時着列車で吉林から新京に輸送された、戰友の捧持した遺骨七体は横山停車場司令官の先導で岡村少將を始め軍民多數の出迎裡に驛貴賓室まで運ばれ、六名の僧侶があげる讀經の聲も淋しく、戰友、一般有志の燒香を終つて四時三十分東本願寺へ運ばれて祭壇に安置された、午後八時から戰友、市民の通夜がしめやかに始められた

虛弱兒童と
親御さん達の心得
事務校醫　松永信中

本年度は父兄の方々と直接に面談しまして、種々とお聞きし度いことを知り得た事は仕合はせの事でした

父兄の方々も大へん、種々と考慮されて、色々と健康增進の手段を講ぜられて居られまして、中には却つて敎へられる點も相當ありましたが、滿洲の特殊生活條件を考へますと、抑へられ氣味ではないかと、即ち此在滿生活を醫學的に考慮して、征服して幸福な生活を獲得せんとする氣分が薄いのではないかと思はれました、顏皮膚、色の惡るい兒童等の父兄、方々にお聞き致しますと、兒童は戶外にて遊びたいのですが、何分戶外は寒さが嚴しいので大人が中止させてゐるので御座います、そして部屋内で遊ばして置きますとは、相當に考へねばならぬ問題と思ひます、此の行爲は、兒童の保健上面白からぬことで、私はむしろ之を

×

兒童に其の身体上何の變調を認めない場合は、何とかして出來る丈、戶外に出して立派な健康の一分子の基礎を作りたいものです、又近所に遊び友達がないので、可愛想だが致し方なしに室内で遊ばして置くといふことになりますがこれも誠に重大な問題であります、これは社會施設に關係して來ることで、どうしても兒童專用の遊技場、或は公園等が必要となつて參ります、此の施設により、遠近の子供等が集つて仲よく樂しく戶外で遊び得、又保健增進の尤なる役目を演ずるものとなるのであります

私は一日も早く此の施設の實現を希望して、學山兒童が喜々として戶外にて遊ぶ姿を見出し度いものです

×

虛弱兒童とは所謂弱い兒童で例へば異常体質、風邪にかゝり易い或は病後回復期にある兒童等をいふのでありまして此等の兒童保健上の取扱は、適當な体育と、充分なる休養と、而して營養問題とであります、この取扱ひは、父兄、學校、醫師の三者の　りを要しまして保健上一步進めたいと思ひます病氣中を強いて戶外に出て欲しいといふのでは勿論ありません

多大なる忍耐と努力を必要とするものでありまして、此の三者の内、何れが欠けましても、目的は達し得られないものであります。

此等の兒童は必ず健康兒童になり得る可能性はあるのでありますが、關係者の氣付かざる、或は無關心のために遂には大人と成つた後、社會的に健康的に惠みの少い事になるのでありますから、就學時より充分注意と周到な關心を必要とするものであります

×

疾病兒童の大多數は、口蓋扁桃腺肥大であります、他は脫腸慢性中耳炎、或は病後、不　ありまして、學校体育上特別　取扱を要する兒童であります、此等疾病は專門醫と相談されて、早期に適當な處置をとられて健康兒童と共に愉快に學校生活をさせる樣希望して止みません、口蓋扁桃腺肥大、脫腸とに關しては父兄は割台に關心を持つてゐないやうでありますが、此は面白くない事でありまして、更にもつと兒童の身体に常に注意して下るやう願ひたいものであります

人間はスタートが大事でありますから、此の就學時よりは尚一層日常の兒童の身体に注意されん事をそして益々健康体となられん事を希望いたします

咸心の出來ない
就學兒童の体
室町、西廣場兩校の調べ

昭和九年度就學兒童身体檢査を室町小學校は二月の二十六日、二十七日、二十八日、三月八日の四日、西廣場校は三月五日、六日、七日、八日の四日施行した結果、室町校は檢査兒童二百五十五名で、優良兒二十八名、百分率一〇、九八健康兒百十六名、三九、三一パーセント、虛弱兒九十八名、三八、四三パーセント、疾病兒二十九名、一一、三九パーセント、又西廣場校は優良兒三十六名、一〇、五六パーセント、健康兒百十六名、四七、一五パーセント、虛弱兒七十三名、二九、六九パーセント、疾病兒三十一名一二、六九パーセントであつた

今夏首都新京で
帝戴記念大博覽會
日滿拓殖協會が乘り出し
準備着々すゝむ

大滿洲國の帝政實施を記念し且つ日滿人に深く理解せしめるため、日滿拓殖協會が首都新京に乘出し、來る八月一日から九月三十一日までの二ケ月間に亘つて帝戴記念日滿大博覽會を開催することに決定し、同協會理事宮本一郞氏は數日前來京、滿洲國側と折衝を重ね諒解を得たので目下着々準備を進めてゐる、同博覽會の總豫算は七十萬圓で敷地は一萬坪である、既に敷地も決定したので同協會では內地、朝鮮で出品方の交涉をなしてゐるが今回の博覽會は帝政實施始めてのことで各府縣の出品も多く非常に賑ふだらうといはれてゐる

西尾參謀長
拜謁を賜はる
各方面へ新任挨拶

新任西尾參謀長は原田第三課長並に副官二人を帶同昨日午前十一時宮內府に伺候、陛下に拜謁、着任の挨拶を申上げ種々の御下問に奉答同十一時二十分退下した、それより滿洲國政府要人を歷訪新任の挨拶をなし、午後よりは大使館憲兵隊司令部等日本側主要官衙を廻り午後三時半軍司令部へ歸還した

新京の人口
二月末現在

國都新京の急激なる大發展に住ひ滿鐵附屬地內に於ける人口も驚くべき勢ひを以て增加しつつあるが、即ち二月末現在に於ける附屬地內の人口は

種別	男	女	計
內地人	一三、六三三	一〇、六一一	二四、二四四
朝鮮人	一、〇六九	一、〇九九	二、一六八
滿洲人	二三、〇三三	五、三〇九	二八、三四二
外國人	一三〇	一二八	二五八
合計	三七、八六五	一七、一四七	五五、〇一二

戶數合計に於て前年同月末に比較すると一千五百七十六戶を增加し、更に人口に於ては一萬二千七百三十八人の激增を示してゐる、而して內日本人は鮮人を加へ戶數五千六百五十五戶で前年同月末に比し一千六百一戶又人口は二萬六千九百七十九人で一萬二百九十三人の夫々激增で流石に新興の都に相應しい增加振りである

△二等賞　福永太郎（同）
　品川澄雄（高一）
　大木似（尋五）
　後藤和夫（同）
△三等賞　富田昌義（尋九）
　山口卿支（同）
　稻葉久綱（同）
（以上十一名）

可憐の劍士ら
火を吐く戰ひ
室町校の劍道大會

室町小學校ではいよく來る二十四日が卒業式であるがそれを前に劍道部では十六日午後一時半から納會をかねて劍道大會を催した試合は火を噴く樣な白熱戰が演ぜられ午後四時三十分終了したい入賞者は次の通りである

△特等（竹刀）　森　敏光（高二）
　安東畦一（尋九）
　竹內武士（高一）
　園高春夫（尋五）

留學警察官
二十五日出發

日本の警察講習所に入所する滿洲國內の第三期留學警察官三十名は二十四日午前九時までに警務司に集合尾警務司長から訓示をうけ二十五日出發することゝなつた

新京銀座に續いて
露店街が出現
ずらり卅九軒南側に並んで
十五日から店開き

新京署保安係がルンペン救濟策として市內吉野町一丁目南側に露店を許可したが十五日までに營業方を屆出たものは三十九人でこれ等のものは着々準備を進めてゐたところ愈よ十五日から營業を始めた

四平街
邦人料亭に強盜

【四平街支局發】去る十四日午後五時半頃四洮線附通城內居住の日人高松料理店に突如拳銃所持の五名組賊侵入し家人を脅迫の上金票三千圓、モーゼル拳銃一挺、彈丸三十發金時計一個其の他衣類數點强奪午後七時三十分悠々として何れかに逃走したと

集金を拐帶
惡店員逃走

市內三笠町三丁目唯一公司こと福井東來氏方店員金義福こと（一九）は十五日朝發市滿鐵社宅から集金した現金百圓を拐帶し行方をくらました

先生達の動きは
どんなもの？
滿鐵社員異動近し

近く行はれる滿鐵社員異動中學校方面は學術研究その他の都合で新學期における敎職員の異動は通例とされてゐるが新京の各學校はどれ位の程度の異動が行はれる未だ確かでないが小學校　京商業學校では現在のところ月俸者の退職志望は一人もなく、三月末或ひは四月中途になれば二名の轉動がある模樣でその中で某敎諭轉動は殆ど確定的とある、新京高等女學校でも二三名の異動はある模樣、中學校では別に異動はないかと傳へられてゐる

信仰座談會
西本願寺で

西本願寺では十七日午後七時から信仰座談會を催す座談會は「歎異鈔」を中心として行れると

デ杯選手
詮別試合

【東京國通】デ杯戰出場の佐藤、西村、山岸、藤倉の四選手は東京出發前七條コートで詮別試合を行ひ二十日午後九時二十五分東京驛發西下、二十一日甲子園コートで詮別試合行ひ二十二日神戶出帆の郵船箱根丸で征途に就くことゝなつた

國都グリルの
女給さん
行方不明で保護願ひ

市內三笠町四丁目二十三番地收態雄氏假名の妻國都グリル女給笑子ことフジエ（二七）は自宅から通勤中十三日午前九時ごろ自宅を出たまゝ行方不明となつたので保護方を新京署に願出た

臥虎屯遭難の
慰靈祭舉行

【四平街支局發】來る三月十七日は四洮線臥虎屯附近に於て旅客列車遭難一週年に相當するを以て四洮鐵路局主催の下に當時旅客中不幸遭難せる十六靈位の慰靈祭を同日午前十一時から現場に於て執行すると

居住消息

▲鷹田正美氏（山梨縣）大和通り一番地へ
▲養父亀祐氏（福島縣）創房子から露月町二十目二十三番地へ
▲野木强一氏（山形縣）曙町二丁目十二番地ノ二ヘ

轉居

▲二宮利氏　入船町四丁目二十五番地から祝町一丁目三番地へ
▲任岡廣次氏　吉野町一丁目二十四番地から四丁目二十五番地へ
▲吉田重氏　西四馬路から曙町二丁目八番地ノ二へ
▲横田島三郞氏　三笠町二丁目九番地から富士町二丁目二十番地へ
▲蔣尾晟夫氏　大和通り四十七番地から北門外永長路第一區へ

忠靈塔寄附者名（十三）
新京日日新聞社取扱

一金一百圓也　新京四馬路滿洲國通信社
累計六百四十七圓

滿洲防空協會

既報の通り滿洲防空協會は十七日午前十一時から新京ヤマトホテルで會式を擧行するが その創立趣意書定款、及び役員は左の如くである

滿洲防空協會 創立趣意書

航空術の發達に伴ふ戰鬪方式の立体化、戰の全國土に及ぶ擴大、並に老幼男女を問はざる全國民に對する死滅的戰禍の脅威は近代戰の著しき特色なり、今や一國々土の防空完からずして國防あるなく、戰爭の勝敗も亦國民防空能力の如何によりて左右せらるるもの至大なるに至れり

素より一國諸般の綜合施設乃至は社會萬般の組織等は、專ら戰爭を主体として論議すべきにあらず、然れども、其の發達の躍進的にして殆ど睥睨するを許さざる航空機性能の進歩は、愈々其攻擊用兵器たるの價値を高め、殊に大都市工業中心地等一切主要都市に對する空襲の脅威は急速に倍加し來れり、之等中樞に對する防空の自信なくして國民生活の安固又得て期し能はざるの情勢を馴致せり

然り而して、今右新情勢に即して我が新興滿洲帝國、滿鐵附屬地並に關東州の現狀を觀察檢討するに、其防空施設に於て未だ多く見るべきものなく、國民防空思想の普及に於ても缺くる處甚だ多きは不安にして且つ悲しむべき現實なり

而も吾人の四周たるや、一方に於ては、强大なる空軍を擁する大國に接壤し他方に於ては、航空機の接近に最も便なる海洋に臨みあつて、一旦緩急に際し、敵機の吾人頭上に出現する侵襲は、正に一擧手一投足の業に過ぎざる地理的位置に立てり、全滿洲防空施設の切要なる誠に焦眉喫急の問題と言ふべし

周知の如く開戰に方り、一國の空軍の威力を發揮して敵機を擊滅し、一擧空襲の禍源を掃滅するは願の上の上たるものにして、專ら軍部の負擔すべき務なり、然れども國土の全疆域に亘り、悠久に涯なき大空を常續的に制せんとすることは難く、敵機が地域的時間的に、前線の緊隙より潛入し來りて、國內要地上空に跳梁することあるべきは亦豫め覺悟せざるべからず

之前線に於ける攻城野戰の外別途國內に於ても亦軍民一致の防空戰の惹起する所以にして、今や防空訓練を無視して國民の訓練なく、敵機の來襲に起因して惹起すべき國內の混亂に對する準備なくして、何の國防の完璧ぞ

而して亦之を個人的に見れば所謂防空知識の修得は、自らの生存を擁護する所以たると同時に、又人類社會組織の一資格にして以て團体生活の統制を明し得べく、延ひては又啻り敵機の來襲時のみに止らず非常災害に遭遇するも亦克く協同自衛の實を發揮し得べし

既述の如く全滿四圍の航空情勢と極めて重大なり、今や滿洲に於ける防空問題は架空的理論の時代にあらずして、眼前に迫れる深刻なる現實なり

今日に於て、日滿兩國防空指導機關として、本滿洲防空協會の設立を見るが如きは寧ろ既に遲れたり、然れども尙は國さするに勝る、希くは諸賢の協賛援助に依りて焦眉に迫れる全滿防空問題の解決に、一臂の貢獻をなすことを得は、吾人の本懷何物か之に過ぎん

定款

第一章 總則

第一條 本會は滿洲防空協會と稱す

第二條 本會は滿洲國、關東州及滿鐵附屬地の防空施設の調査研究を遂け防空知識の普及を圖り併せて軍の企圖する防空施設と相俟つて主として重要都市に於ける防空施設を促進するを以て目的とす

第三條 本會は第二條の目的達成の爲左記の事業を行ふ

一 防空並非常災害防止に關する調査研究
二 防空並非常災害防止に關する知識の普及
三 防空兵器器材の獻納並防空獻金の取扱

第四條 本會は本部を新京に支部を必要なる地方に置く

第二章 會員

第五條 本會の會員は左の三種とす

一 名譽會員 特に本會の事業に功勞ありたる者又は學識經驗ある者にして評議員會に於て推薦したる者
二 特別會員 會費として毎月五圓つつ一年間納入する者又は一時金五十圓を納入したる者
三 正會員 會費として毎月二圓つつ一年間納入する者又は一時金二十圓納入したる者

第三章 名譽總裁 顧問

第六條 本會に名譽總裁二名名譽副總裁二名 顧問若干名を置き重要會務を諮問す

第七條 名譽總裁 名譽副總裁は評議員會の承認を經て會長之を推戴す 顧問は評議員會の承認を經て會長之を囑託す

第四章 役員

第八條 本會は本部に左の役員を置く

會長 一名
理事長 一名
理事 若干名
監事 二名
評議員 若干名

理事、評議員の定數は評議員會の決議に依り會長之を定む役員は名譽職とす

第九條 評議員は總會に於て會員中より之を選擧す 理事及監事は評議員會に於て評議員中より之を互選す 會長及理事長は理事會に於て理事中より之を互選す

會長は會務を總理し又理事會、評議員會及總會の議長となる 理事長は會長を補佐し會長事故あるときは其の職務を代理す 理事は理事會に於て本會の重要事項を審議す 理事中常任者は會長の命に依り會務を分掌す 評議員は評議員會に於て本會の重要事項を審議す 監事は會務を監査す

第十一條 役員の任期は總て三年とし重任を妨けす但し任期中に缺員を生したるときに補缺選擧を行ふ 補缺に依り就任したる役員の任期は前任者の殘任期間とす

第十二條 役員は任期滿了の後と雖も後任者の就任する迄其職務を行ふ

第十三條 會長は必要に應し事務員を置き之を命免す

第五章 會議

第十四條 本會の會議は總會、理事會、評議員會の三とす

第十五條 定期總會は毎年六月之を開く

第十六條 臨時總會は左の場合に之を開く

一 會長に於て必要と認めたるとき
二 評議員會に於て必要と認めたるとき

第十七條 總會に提出すへき事項左の如し

一 定款ノ變更に關する事項
二 收支豫算及決算報告
三 事業報告
四 其の他重要なる事項

第十八條 理事會は會長に於て必要と認めたるとき臨時之を開く

第十九條 理事會は本會の業務執行上必要なる事項を審議す

第二十條 評議員會は毎年六月之を開く 臨時評議員會は會長に於て必要と認めたるとき又は評議員五分の一以上より會議の目的たる事項を示して請求したるとき之を開く

第二十一條 評議員會に提出すへき事項左の如し

一 總會に附議すへき事項
二 其の他重要なる事項

第二十二條 總會及評議員會の招集は開會十日前迄に其の日時、場所及附議事項を示して之を通知す

第二十三條 評議員會は定員の十分の一以上出席するに非されは之を開く事を得す

第二十四條 總會理事會及評議員會の決議は出席者の過半數に依る可否同數なるときは議長之を決す

第二十五條 定款の變更は總會出席者の四分の三以上の同意あることを要す

第六章 資產

第二十六條 本會の資產左の如し

一 會費
二 滿洲國政府、關東廳、南滿洲鐵道株式會社の補助金
三 寄附金
四 本會の財產及事業より生する收入

第二十七條 本會の收入支出は豫算を以て之を定む年度[illegible]金は翌年度に之を繰越す

第二十八條 本會の會計年度は毎年七月一日に始まり翌年六月三十日に終る

第七章 補則

第二十九條 支部に關する規則は別に之を定む

第三十條 本會創立當初の役員は發起人之を選定す 本定の評議員は當分の間理事會の推薦に依り會長之を定む

協會役員

名譽總裁 關東軍司令官 菱刈隆
國務總理大臣 鄭孝胥
名譽副總裁 滿鐵總裁 林博太郎
軍政部大臣 張景惠
顧問 北滿特別區公署長官 呂榮寰
第○○○○長 畑俊六
興安南分省警備司令官 巴特瑪拉布坦
關東軍參謀長 西尾壽造
滿鐵理事 十河信二
熱河省公署省長 張海鵬
黑龍江省警備司令官 張文鑄
關東軍參謀副長 岡村寧次
關東廳警務局長 大場鑑次郎
旅順要塞司令官 [illegible]
奉天警備司令官 于芷山
滿鐵理事 河本大作
第○○司令官 武田秀一
大使館參事官 谷正之
關東憲兵司令官 田代皖一郎
滿洲國軍政部 多田駿
黑龍江省公署省長 孫其昌
滿洲國參議府 筑紫熊七
騎兵○○長 宇佐美興屋
第○○○長 廣瀨壽助
關東廳內務局長 日下辰太
滿鐵副總裁 八田嘉明

駐滿海軍部司令官 小林省三郎
旅順要港部司令官 枝原百合一
滿洲國交通部大臣 丁鑑修
同 文教部大臣 鄭孝胥
第○○○○○○司令官 佐藤三郎
關東軍飛行隊長 佐野光信
興安總署總長 齊默特色木丕勒
滿洲國財政部大臣 熙洽
吉林省公署省長 熙洽
吉林省警備司令官 吉興
第○○○○○司令官 三宅光治
第○○○長 杉原美代太郎
會長 民政部大臣 臧式毅
理事長 總務廳長 遠藤柳作
理事 滿鐵總務部長 石本憲治
哈爾濱特別市政公署市長 呂榮寰
關東軍參謀部第三課長 原田熊吉
奉天總領事 蜂谷輝雄
滿鐵[illegible]部長 羽田[illegible]
滿洲國文教部總務司長 西山政猪
關東廳保安課長 [illegible]田忠男
滿洲國財政部總務司長 星野直樹
吉林特務機關長 [illegible]
哈爾濱特務機關長 小松原道太郎
大連市長 小川順之助
情報處長 川崎寅雄
撫順縣長 趙仲[illegible]
旅順市長 [illegible]岡規雄
營口縣長 楊曾[illegible]
齊々哈爾市局長 楊乃時
遼陽縣長 王德春
滿洲國民政部總務司長 竹內德亥
關東軍參謀部第一課長 塚田文[illegible]
旅順要塞參謀 堤不夾貴
滿鐵地方部長 中西敏憲
關東廳地方課長 安永登
齊々哈爾特務機關長 公室孝[illegible]
本溪湖地方事務所長 增田增太郎
奉天市政公署市長 閻傳紱
營口地方事務所長 武田雄
關東軍司令部兵事班 小林準
吉林市政籌備處長 程科甲
關東軍參謀部第四課長 秋山[illegible]
旅順要港部參謀 [illegible]榮城
奉天地方事務所長 [illegible]
新京地方事務所長 栗野俊一
滿洲國總務廳次長 荒木章
滿洲國民政部 阪谷希一
新京特別市政公署市長 金璧東
滿洲國協和會 紀井一
撫順炭鑛庶務課長 宮澤惟重
關東軍參謀部第一課 島[illegible]一
駐滿海軍部參謀 石[illegible]萬[illegible]
安東縣長 孫文敷
關東軍參謀部第一課 千田[illegible]
哈爾濱總領事 森島守人
滿洲國交通部路政司長 森田成之
鞍山地方事務所長 森景樹
滿洲國總務廳秘書官 關口保
安東地方事務所長 關屋悌藏
監事 滿鐵經理部長 市川健吉
滿洲國總務廳主計處長 松田令輔

海の外から

ム首相、女性を人間製造機械視する

伊國首相ムッソリーニ氏は過般の全伊母と子の會に於て左記女性を人間製造機械視した演說をした、即ち女性は美しくあることよりも子供を如何に多く產むかに依つて價値か定まると

各國一日平均の航空旅客數調査

米國航空當局では豫て世界各國の平均一日當り航空旅客數を調査中の所此の程出來上りを左の如く發表した米國、三八二名―獨乙、三〇〇名―英國、一三九名―伊國一一八名―佛國、一〇一名―蘇國七七名以上の如くであるが日本は一日平均二十二名である

男子より三時間多く働く米婦人

紐育主婦會では二百名の家庭勞働から消費する時間を調査中の所左記の表を見た即ち掃除其の他の雜務七時間卅五分、子供の監督其の他二時間半、戶外其の他の時間五十分、で合計十一時間となるから男子の八時間勞働よりも三時間余計に働いてゐると

日本の聖女 (上演上映)

生田葵 南部龍平畫

七〇 切支丹道場の奇蹟 (三)

「二時の平拘ちや、若しくば大慈大悲の子育觀音樣におすがり申すがいい」

又してもお高は唱へ言をすゝめた。

その男は炎の熱さに堪へ兼ねたのか、三度目の唱へ言をした。その刹那であつた。

「もう治つた。子育觀音樣がお功德をお示しなされた。耳ははつきりときこえるやうになつてる」

お高が觀音の示教を得たかのやうに宣言すると。

その男は、

「はい」

とこたへたが、

「おゝ、なにもかもはつきりと聽えます、今迄は右の耳の上へ口を持つて來て話して貰はねば、何もきこえなかつたが、かうしてて、外の風の音、室にゐなさる方のざはめき、呼吸つかひ迄がきこえる有難うござります」

その男は疊へと頭をすりつけてお高を三拜九拜した。

「今も云つた通り、私の力ぢやない、子育觀音樣のお功德ぢや。悦ばしく思ふのなら子育觀音樣にお禮を云つてお拜みなさい。信心を怠つてはなりませぬぞ」

お高は、然う云ふと、その男を自分の前からのかし、さうして、次に控へてゐる者を前へ進ましめた。

顏色は蒼ざめ、身體にやせの見える卅一二歲の女が、良人らしい四十歲位の男と、妹、とも見ゆる二十三四の女に抱へられてお高の前におひれた。

四十歲位の男が話すのには、四年越しに足腰がたたずに、寢たきりになつてゐるのだといふ。

「足腰がたゝない不自由さは辛抱もいたしますが、此ころは足のたゝないせゐか食事も進まずに、日增しに瘦細つて參ります。どうぞお助けなされて下さりませ」

その女は、既々たる聲で懇願した。

「治癒して上げよう」

お高はきつぱり云ひ切つた。

「治癒ては上げやうが、お前の病は罪障がふかいから、かうした病に取つかれたといふことを知らねばならない。一生を子育觀音の信者として生活していけるか何うかやな。それから先ず決心しなさい」

お高の言葉であつた。

「治癒して屆けば。此足が起ちさへすれば、一生は、愚か七生迄も、子育觀音樣の信者となります……」

ゐざりになつてゐる女は、こたへた。

「その言葉に間違はないか。子育觀音のお功德によつて治癒して上げるのであるが、その言葉を間違へると、病は以前の通りになるばかりでなく、子育觀音をおだまし申したばちで、以前よりも酷いゐざりとならねばならない。それを承知の上か」

お春がそばから更に躄の女へ念をおした。

「何の嘘僞りを申し上げませう……」

「治癒していただけば此の女ばかりでなく。私は此女の良人で御座りまするが、私もともに子育觀音の信者にさしていただきます」

躄の女に附添つてゐる男が言つた。

「よろしい。では直ぐ病に取離りませう。此女の人を俯に寢かして下さい。さうして腰へすゑられるやうに、其腰のところを露出してください」

祝滿洲國帝政施行

ガラス鏡の曇りでも、外からついた曇りと内側から出た曇りとある樣に、病の中でも、そこひ目の原因により體質的病毒原因により目の底から起つてる眼病は外用藥のみを用ひても全治困難である。進歩せる眼科專門上內服藥が合理的。又日々の飲食物のよしあしにも大いに注意を要するが、白內障、黑內障、綠內障、紅彩炎、眼神經衰弱、眼神經消耗症、眼精疲勞症、夜盲、梅毒性眼症等に効能ある內服良藥あり、悪ひの外なき人早く助かつて大喜びの人多し。

肺患の正しい療法

肺患者よだまされるな

人は肺病ときくとまるで死刑の宣告を受けたかの樣に悲觀して、藥や器械のみで病氣を治さうとする。それをつけこんで無效の藥や注射を强ひたり、器械を賣りつけたりして、病人の弱點につけ込み色々な廣告で弱い病人を吊る商人が多い。

山師がどんなホラを吹いても藥屋がどんな甘い文句を揚げてもだまされてはいけない。結核菌を殺して肺病を一氣に治す藥や注射や器械はまだ世界のどこにも發見されてはいないのです。

肺病はかうして治せ

肺病は唯一つ大自然にかへることによつて必ず治る。若草もゆる土、澄み切つた水、淸らかな空氣、あまねき陽光、自然の草根木皮そこには藥や注射の効かぬ肺病者を救ふ大きな慈愛の手がさしのべられてゐます。肺病不治とは大自然の恵みを忘れた科學萬能者が草根木皮の妙を知らぬ西洋文明心醉者のあはれな迷ひ言です。

まちがつてゐる養生法

治りやすい肺病がなぜ治らぬか？それは貴下の養生法が間違つてゐるからです。高價な藥物にのみ頼つて大自然の恵みを忘れてゐるからです。大自然の療法を知つていますか？日光療法の行ひ方を誤つてはいませんか、自然を障げる藥や器械を使つてはいませんか水は、土は、空氣療法は……。

正しい療法

肺を病む人の中に、自分の養生法が間違つてゐないかと思ふ人は早く肺患を治したい人は、今すぐに新京日日記事の本送れ」と書いて河内國小阪町中小阪德林寺へお手紙をお出しなさい。

お釋迦樣の金言を基礎として、正しい治療の道を教へた、同寺住職大阪府會議員松永佛骨師著になる『治療の原理』と云ふ本と藥草療法の秘書『光明のあなたへ』の二冊の本を無代で送られます。同寺へは涙ぐましい全快御禮參りの人がつゞいてゐます。